

ごあいさつ



第10回日本臨床栄養代謝学会東北支部学術集会
会 長 宮 田 剛
(岩手県立中央病院 院長/消化器外科)

この度、2024年9月28日(土)に盛岡市民文化ホール(マリオス)において開催されます第10回日本臨床栄養代謝学会東北支部学術集会の当番学会長を務めることになりました岩手県立中央病院の宮田剛と申します。

栄養が重要でないという医療者はいない!と言い切りたいと思いますが、近年、臨床栄養に関する注目はより一層高まっています。現在、日本臨床栄養代謝学会(JSPEN)の多職種からなる会員数も2万数千人を数え、日本最大の栄養関連学会であるだけでなく、実は世界の栄養関連学会の中でも最大級の会員数を有していることが我が国での注目度を物語っています。このJSPENの東北支部会員が一同に会し、臨床栄養学に関する知識の交換、情報提携されることに大変ワクワクしています。

思えば古来より語られてきた病人に対する栄養は、1970年代の中心静脈栄養の普及あたりから現代の議論が加速してきました。高カロリー輸液の効果に驚きつつもその課題も見え、次には経腸栄養、胃瘻に爆発的なシフトが起こり、その後、その適応の反省から、今度は経口摂取、摂食嚥下の課題などに議論が移ってきました。栄養成分の議論だけでなく、日常生活の回復に必要なリハビリテーションの重要性、生体内で介在する腸内細菌と栄養の関連性などにも注目が集まっています。時代背景として長寿化、高齢化などに応じた課題は尽きることはありませんが、この学会の議論の成果として解決、発展してきたことも多々あるのではないのでしょうか。

今回の学術集会に関しては、特定のテーマを決めず、日ごろの臨床の場で皆さんが問題意識を持たれたそれぞれの題材に関する検討結果を存分に発表していただきたく思います。栄養診断・評価と治療的介入、栄養成分の検討、NST(栄養サポートチーム)活動の工夫等なんでも結構です。頂いた抄録を整理して有意義な意見交換ができるように工夫したいと思います。臨床研究だけでなく、症例報告も大歓迎です。丁寧に考察をされた症例報告ほど、多くの医療スタッフに役立つことはありません。

特に聞いて良かったと思える優秀演題は表彰させていただく事も考えております。是非、チャレンジしてください。では盛岡の地で皆さんと意見交換をし、有意義な‘栄養まみれ’の一日になることを楽しみにお待ちしております。

2024年3月吉日

【学会概要】

1.学会名称

第 10 回日本臨床栄養代謝学会東北支部学術集会

2.学術集会長

宮田 剛(岩手県立中央病院 院長)

3.会期

2024 年 9 月 28 日(土)

4.会場

盛岡市民文化ホール(小ホール)

盛岡市盛岡駅西通 2-9-1 電話:019-621-5100

<https://www.malios.co.jp/>



【事前参加登録について】

事前参加登録	会 員	3,000 円
	非 会 員	4,000 円
当日受付	会 員	4,000 円
	非 会 員	5,000 円

1.事前参加登録期間

2024年7月19日（金）正午～2024年9月18日（水）正午まで

（詳細につきましては、2024年6月下旬頃ウェブサイトにて公告いたします。）

<JSPEN 会員の場合>

JSPEN 会員の皆様は、JSPEN 会員管理システムを利用した参加登録となります。

JSPEN 主催のセミナーと同様の申込方法となります。決済方法はクレジットカードか銀行振込対応となります。

詳細につきましては、2024年6月下旬頃ウェブサイトにて公告いたします。

<JSPEN 非会員の場合>

JSPEN 非会員の皆様は、参加登録の前にまず JSPEN 会員管理システムへの非会員登録が必要となります。

非会員登録が済みましたら、会員同様に JSPEN 主催のセミナーを申込みと同様の方法にて申込、決済が可能となります。

詳細につきましては、2024年6月下旬頃ウェブサイトにて公告いたします。

<当日の受付について>

JSPEN 会員の方は、2024年7月頃リリース予定の JSPEN アプリにて、受付が可能となります。但し、事前にお持ちの携帯電話にアプリをダウンロードする必要があります。

JSPEN アプリがリリースされましたら、ウェブサイトにて登録方法、ダウンロード方法等をご連絡いたします。

<参加証明証について>

参加証明証は今回より配布いたしません。職場等に提出の必要な方は、運営事務局にその旨お申し付けください。

参加登録実績につきましては JSPEN 会員管理システムにて行うため、NST 専門療法士の新規受験申請や更新申請の際に非必須単位に自動反映される形になります。

また、非会員の方も非会員ページにて受講歴として反映されます。また来年度以降

NST 専門療法士新規受験申請を行う場合には、非会員ページより会員申込をしていただくことで、非会員時に申し込みをおこなったセミナー等につきまして、参加履歴が自動的に引き継がれます。

当日ご自身の名刺をご持参ください。名札ケースをお配りいたしますので、学術集会参加時には名刺をいれた名札ケースを首から下げていただきますよう、よろしくお願いいたします。

【演題募集について】

1.演題募集期間

2024年3月18日（月）正午～2024年5月17日（金）正午

2.演題応募資格

一般社団法人日本臨床栄養代謝学会会員、あるいは非会員の医療関係者で、共同演者に会員を含む場合はご応募いただけます。

本学会支部学術集会は、学会の認める全国学会・地方会・研究会として、NST 専門療法士資格取得・更新の申請に必要な参加条件として5単位の取得が可能です。

非会員の方は、この機会に是非ご入会ください。入会方法などにつきましては、一般社団法人日本臨床栄養代謝学会ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.jspen.or.jp/society/procedure/membership-procedure>

3.演題応募方法

ご応募はインターネットのオンライン登録のみとさせて頂いております（インターネットの閲覧が可能で、かつ電子メールでの連絡が日常的に可能な方に限ります）。

ホームページよりご登録ください。https://cs-oto3.com/jspen_tohoku2024/abstract.html

1)文字数、発表者の登録について

演題名：全角 50 文字以内

抄録本文：全角 600 文字以内

発表者登録：筆頭演者を含む最大 15 名まで

所属機関：最大 10 施設まで

※図表は受付けておりません。

※抄録本文は原則として、1.目的 2.方法 3.結果 4.結論の順番に記載してください。

ただし、症例報告では変更して頂いて結構です。

※全角文字は1文字として、半角文字は1/2文字として数えます。

アルファベットの直接入力半角英数ですので1/2文字となります。

※<SUP>などのタグは文字数には換算しません。

※半角カタカナや丸数字・ローマ数字・特殊文字等の機種依存文字は使用できません。

※抄録本文は、最初にご自身のワードプログラムで作成し、コピー機能を使って抄録本文登録用枠内にペーストすることをお奨めします。

※登録画面に本文へのコピー用記号一覧がございますので、抄録本文内の必要個所にペーストすることで、より正確に作成することができます。

2)演題登録確認メール

演題受領確認は、演題登録時に入力された E-mail アドレスに演題登録確認メールが届きます。郵送文書でのご案内はいたしませんので、ご注意ください。

なお、登録完了より1日経過しても受領通知メールが届かない場合は、メールアドレスの入力が間違っていることや、セキュリティ設定のため受信拒否と認識されている可能性がありますので、登録時のメールアドレスの再確認やドメイン指定受信の設定の確認をお願いします。

演題登録確認メールが届かない場合は、事務局（chuo-kikaku@pref.iwate.jp）までご連絡をお願いいたします。

3)演題の確認・修正

一度登録された演題の修正は、「確認・修正画面」ボタンより演題募集締切日まで何度でも可能です。（演題募集締切後の原稿修正、共著者等の変更は一切出来ません。）

修正する際には、演題登録番号とパスワードが必要となります。

※演題登録時にパスワードの入力欄があります。

パスワードは半角英数字8文字にて設定をお願いします。

このパスワードと登録の際に発行されます演題登録番号がなければ、演題の確認・修正ができませんので、ご注意ください。

※「パスワード」および「演題登録番号」は必ず控えておいてください。個人情報保護の観点から、これらのお問い合わせには一切応じられませんのでご注意ください。

プログラム・抄録集ではご本人が登録されたデータをそのまま使用します。

タイピミスがあってもそのまま印刷されますのでご注意ください。

4)採否通知

演題の採否、発表の形式、発表時間等の決定は本学術集会会長および事務局にご一任下さい。

抄録の内容、プログラム編成の都合により、ご希望に沿えないこともあることをご了解ください。

演題の採否通知は、演題登録の際にご入力されたメールアドレス宛にお知らせしますので、メールアドレスは正確にご入力ください。

(倫理的配慮のお願い)

演題応募に際しての倫理的問題は演者の責任で解決されていることが必要です。応募演題は研究自体の倫理性、特に、ヒトを対象とした医学研究の場合には患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的問題に十分配慮されますようお願いいたします。倫理的問題に関しては、以下のいずれかを満たすものとします。

- 1.倫理審査が不要な発表である（症例報告／連結不可能匿名化データを扱った研究／論文や公開されたデータベース、ガイドラインの解析研究／培養細胞のみを扱った研究／法令に基づく研究）。
 - 2.観察研究で所属施設の承認を得ている。
 - 3.観察研究で今後所属施設か関連施設、医師会などの倫理審査を受ける予定である。
 - 4.介入研究で所属施設の承認を受けて公開データベースへの登録が済んでいる。
 - 5.介入研究で今後所属施設の承認を受けて公開データベースへ登録する予定である。
 - 6.その他のカテゴリーの研究で所属施設の承認を得ている。また、遺伝子治療やヒト幹細胞を用いた臨床研究であれば国の承認を得ている。
- ※個人情報に配慮して修正をお願いすることがあります。

（利益相反（COI）状態の申告について）

一般社団法人日本臨床栄養代謝学会は、本学会会員などの利益相反（Conflict of Interest, COI と略す）状態を適正にマネジメントするために、「臨床研究の利益相反（COI）に関する共通指針」を策定しました。

近年、国内外において多くの医学系の施設や学術団体は臨床研究の公正・公平さの維持、学会発表での透明性かつ社会的信頼性を保持しつつ産学連携による臨床研究の適正な推進を図るために、臨床研究にかかる利益相反指針を策定しており、適切な COI マネジメントによって正当な研究成果を社会へ還元するための努力を重ねています。本指針は、当学会においても会員ならびに学会関係者などに本学会事業での発表などで利益相反状態にあるスポンサーとの経済的な関係を一定要件のもとに開示させることにより会員などの利益相反状態を適正にマネジメントし、社会に対する説明責任を果たすために策定したものです。

※詳細は一般社団法人日本臨床栄養代謝学会ホームページ 利益相反（COI）をご確認ください。

（1）演題応募時の申告方法

演題登録時に、利益相反の有無についての選択項目がございます。

演題登録システム上で、利益相反状態をご入力ください。（必須）

別途申告書のご提出は不要です。

なお、筆頭演者ではない方が登録を行う場合も、筆頭演者の利益相反状態についてご登録ください。

（2）演題発表時の申告方法

申告すべき利益相反（COI）がない場合、ある場合どちらの場合もご申告が必要です。

筆頭演者は、該当する COI 状態について発表時にご申告ください。

スライドフォーマットをご確認ください。

(個人情報保護について)

演題応募により取得した個人情報は事務局からの問い合わせや発表通知のためにのみ使用します。また、個人情報は抄録集に掲載することを目的としてのみ利用し、本目的以外に使用することはありません。なお、個人情報は事務局にて厳重に管理します。

演題応募に関するお問合せ先

第10回日本臨床栄養代謝学会東北支部学術集会

岩手県立中央病院 業務企画室

〒020-0066 盛岡市上田 1-4-1

TEL：019-653-1151(内 2385)

FAX：019-653-4830

E-mail：chuo-kikaku@pref.iwate.jp